

2019年3月期 決算補足説明資料

第73期（2018年4月～2019年3月）

ロジスティクスに最適解を

2019年5月10日

大石産業株式会社

証券コード：3943

顧客のために

常に新しく価値ある商品・サービスを提供する

従業員のために

働きがいのある豊かな生活を実現する

投資家のために

成長分野で、優れた業績を約束する

社会のために

社会と地域に有用な存在となる

地球環境のために

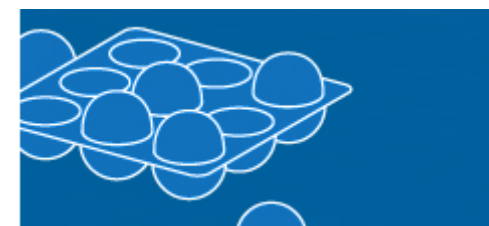
地球環境の保全に貢献する

1. 2019年3月期 決算概要

2. 2020年3月期 業績予想

3. 株主還元

4. 補足資料



1. 2019年3月期 決算概要

通期ハイライト（連結）

前年同期比＜増収減益＞

- 売上高は2期連続増収で過去20年間で最高となる。
新規事業である樹脂成型品、段ボール製品及び国内紙袋製品が増収に貢献。
- 営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は2期連続の減益。
段ボール原紙値上げ、紙袋クラフト原紙値上げ、パルプモールドに使用する古紙値上げが原価を押し上げ、利益を圧迫。

（単位：百万円）

	2018/3 実績	2019/3 計画	2019/3 実績	前期比	対前期増減率 (%)	計画比	対計画増減率 (%)
売上高	18,367	18,800	18,785	+418	102.3	▲15	99.9
営業利益	1,079	870	759	▲319	70.4	▲111	87.3
経常利益	1,250	1,050	945	▲305	75.6	▲105	90.0
親会社株主に 帰属する 当期純利益	906	660	577	▲328	63.7	▲82	87.5

連結貸借対照表

OSK

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	増減額	増減率 (%)	主な増減要因
流動資産	12,381	12,555	+173	101.4	現金及び預金の増加
固定資産	8,651	8,451	▲200	97.7	有形固定資産の償却が進み減少
資産合計	21,033	21,006	▲26	99.9	
流動負債	5,472	5,638	+166	103.0	短期借入金の増加
固定負債	2,082	1,960	▲122	94.1	長期借入金の返済
負債合計	7,555	7,599	+43	100.6	
純資産合計	13,478	13,407	▲70	99.5	
負債純資産合計	21,033	21,006	▲26	99.9	
自己資本比率	64.0%	63.7%	▲0.3%	—	

連結損益計算書

OSK

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	増減額	増減率 (%)	主な増減要因
売上高	18,367	18,785	+418	102.3	樹脂成型品の売上高増加
売上原価	14,297	15,065	+767	105.4	売上高増加及び原材料費値上げによる増加
(原価率)	77.8%	80.2%	+2.4%	—	原材料費値上げによる原価率の上昇
売上総利益	4,069	3,720	▲349	91.4	
販売費及び一般管理費	2,990	2,960	▲29	99.0	
営業利益	1,079	759	▲319	70.4	
(営業利益率)	5.8%	4.0%	▲1.8%	—	
営業外収支	171	185	+14	108.3	
経常利益	1,250	945	▲305	75.6	
特別損益	▲16	▲19	▲3	118.3	
親会社株主に帰属する 当期純利益	906	577	▲328	63.7	

連結キャッシュ・フロー計算書

OSK

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	増減額	主な増減要因
営業活動CF	1,451	1,181	▲270	税金等調整前純利益の減少
投資活動CF	▲1,060	▲594	+465	設備投資の減少
財務活動CF	▲388	▲416	▲28	
現金及び現金同等物の期末残高	5,269	5,423	+154	

セグメント別売上高

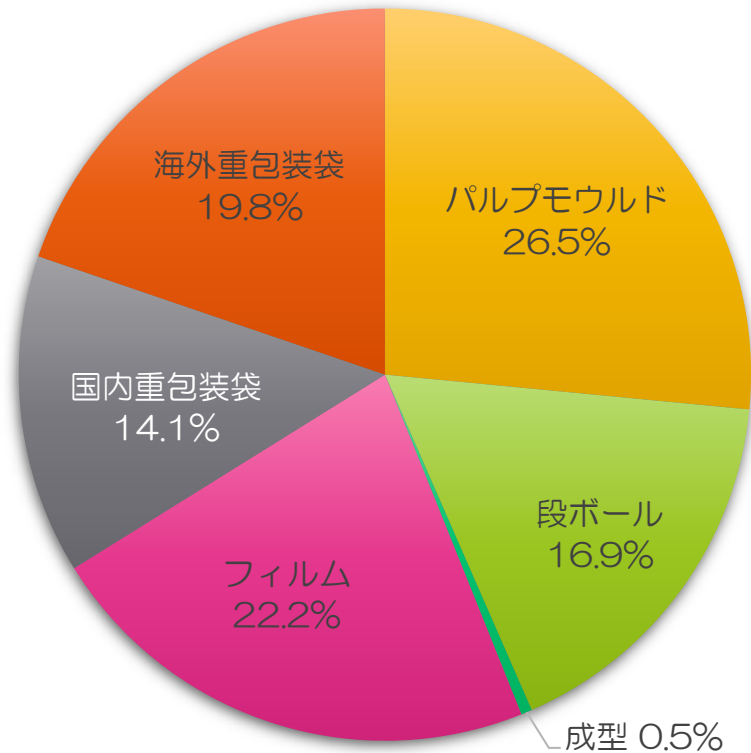
OSK

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	増減額	増減率 (%)	主な増減要因
緩衝機能材事業	7,886	8,459	+572	107.3	
パルプモールド	4,762	4,704	▲57	98.8	
段ボール	3,036	3,145	+109	103.6	原材料費値上げ分の販売価格への 転嫁浸透
成型	87	608	+521	694.3	樹脂成型品の生産販売開始
包装機能材事業	10,069	9,768	▲300	97.0	
フィルム	3,987	4,062	+75	101.9	食品用フィルムが好調
国内重包装袋	2,532	2,650	+117	104.7	製粉・合成樹脂向けが好調
海外重包装袋	3,549	3,055	▲493	86.1	中国市場の景気減速や ASEAN市場の競争激化により減収
その他	411	558	+146	135.7	
合計	18,367	18,785	+418	102.3	

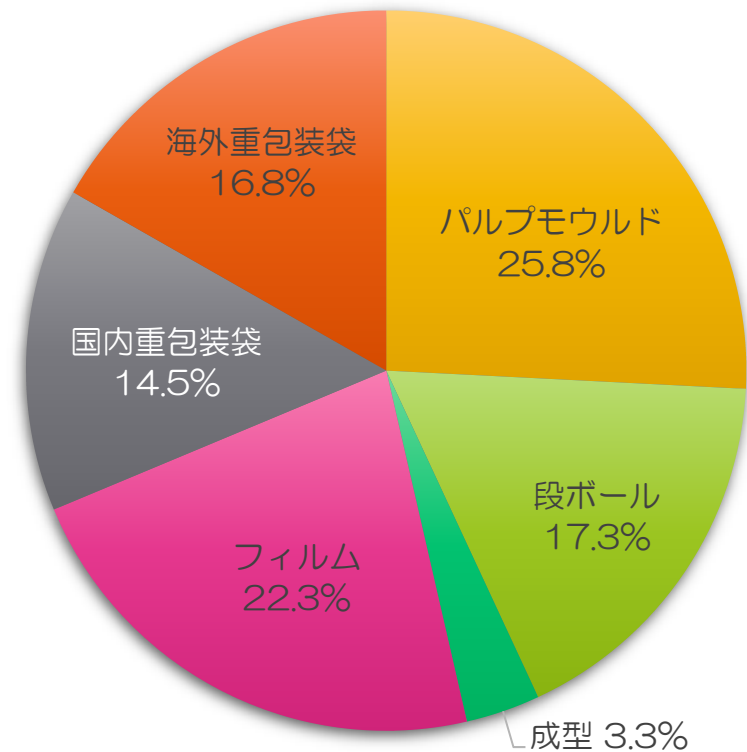
セグメント別売上高（構成比）

2018/3 売上高（%）



- パルプモールド
- フィルム
- 段ボール
- 国内重包装袋
- 成型
- 海外重包装袋

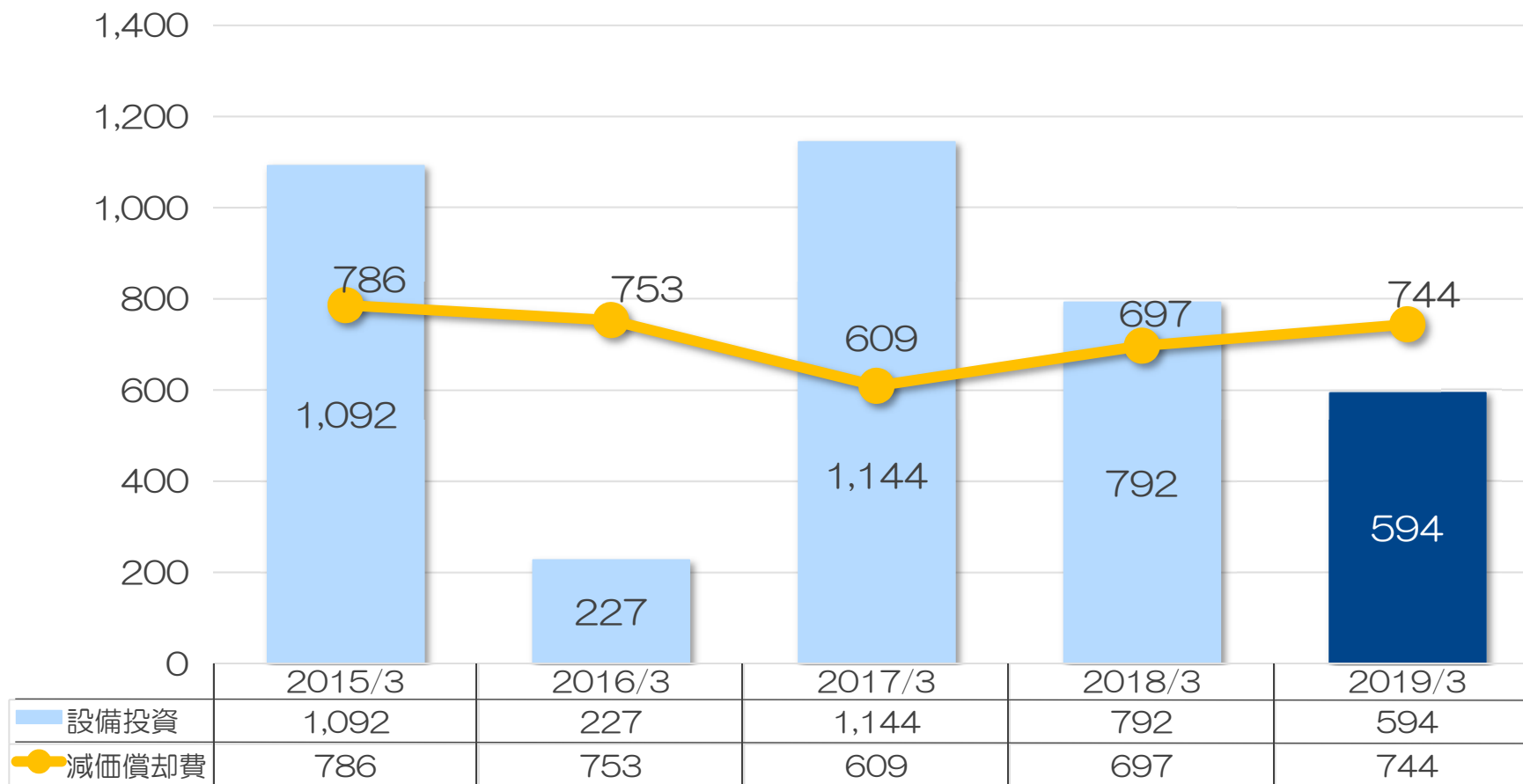
2019/3 売上高（%）



- パルプモールド
- フィルム
- 段ボール
- 国内重包装袋
- 成型
- 海外重包装袋

設備投資額・減価償却費

(単位：百万円)



<主な設備投資>

- 鞍手工場
- 樹脂成型課
- 建物・機械装置
- 259百万円
- 直方工場
- 機械装置
- 110百万円

売上高構成比率

緩衝機能材事業

主要品目等

- ・パルプモールド（青果物トレー、卵パック、ドリンクキャリア等）
- ・段ボール（農業、工業分野用段ボール、パルプモールドとのセット用段ボール）



46%

包装機能材事業

主要品目等

- ・フィルム（食品トレー装飾用基材、医療品用基材、容器蓋材用接着フィルム）
- ・重包装袋（産業用大型クラフト紙袋、ポリエチレン製フィルム）



54%

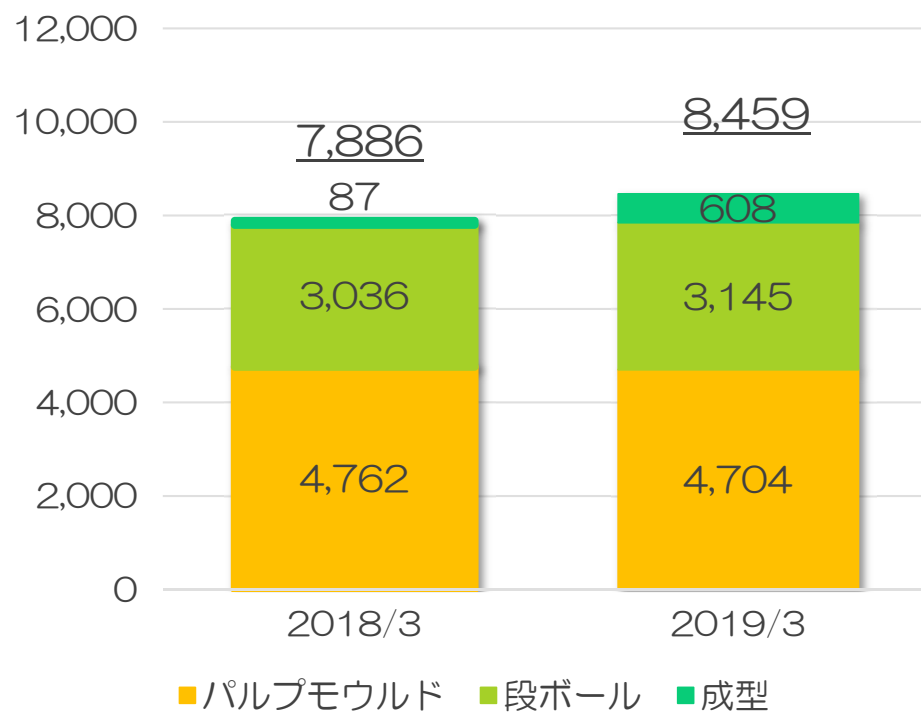
セグメント情報 <緩衝機能材事業>

OSK

(単位：百万円)

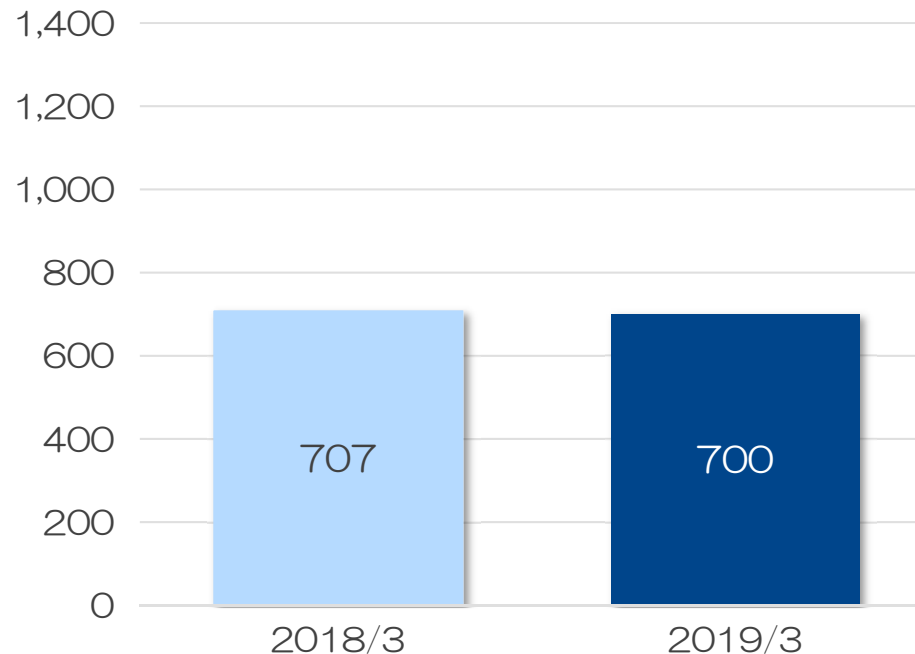
売上高

572百万円増加 (107.3%)



営業利益

7百万円減少 (99.0%)



- 売上高は、新規事業である成型品の売上が貢献。
- 営業利益は、段ボールの原紙値上げや成型品の初期コスト増もあり減益。

セグメント情報 <包装機能材事業>

OSK

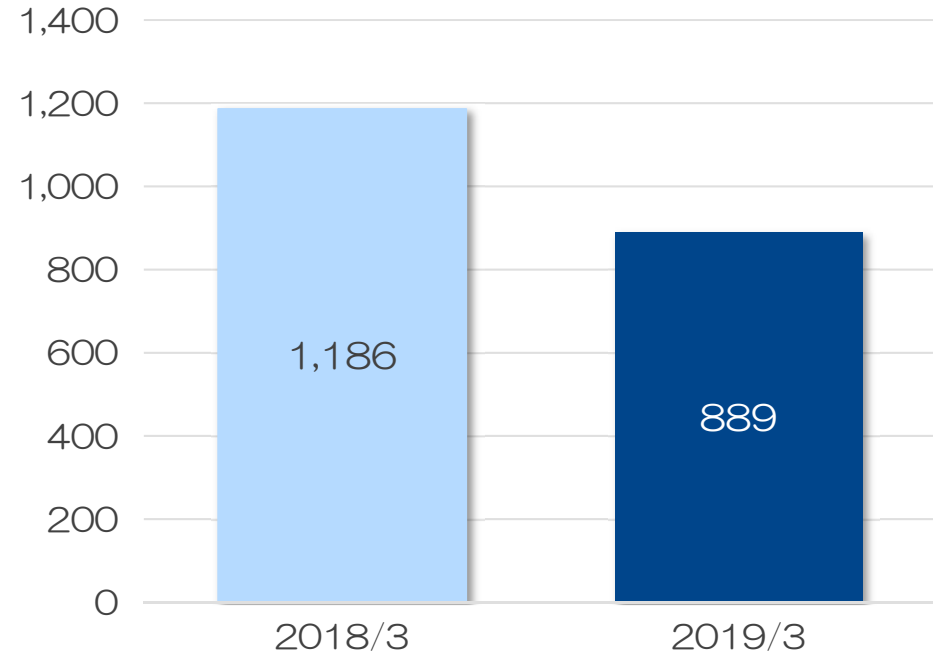
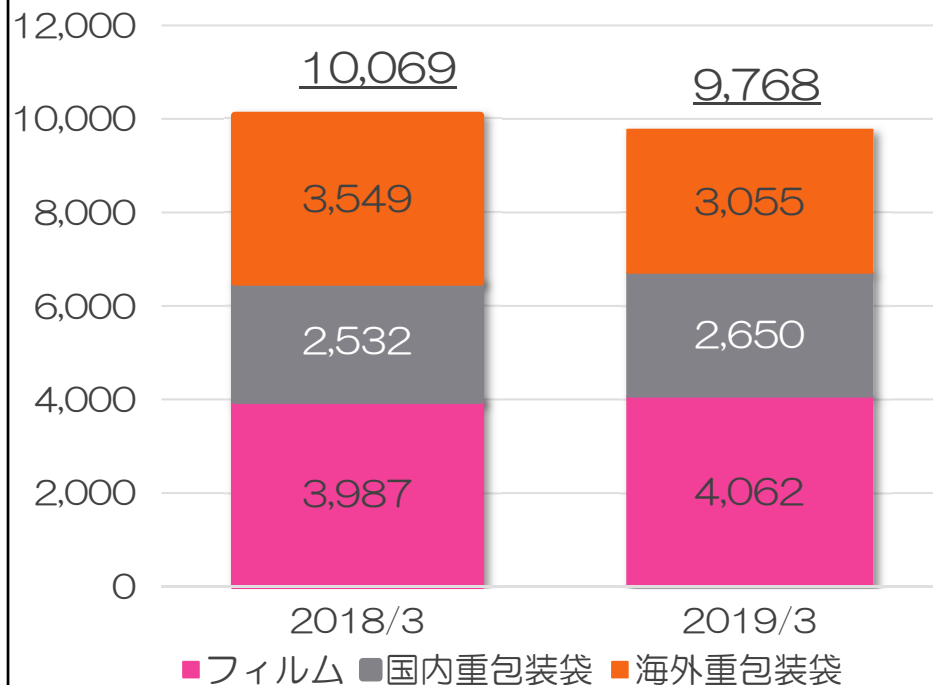
(単位：百万円)

売上高

営業利益

300百万円減少 (97.0%)

297百万円減少 (75.0%)



- 売上高は、フィルム・国内重包装袋は増収も、海外重包装袋において中国市場の景気の減速やASEAN市場の競争激化により減収。
- 営業利益は、国内重包装袋やフィルムの増収効果があるも、海外重包装袋における減収による減益およびクラフト原紙の値上げ等で減益。

2. 2020年3月期 業績予想

2020年3月期 業績予想（連結）

OSK

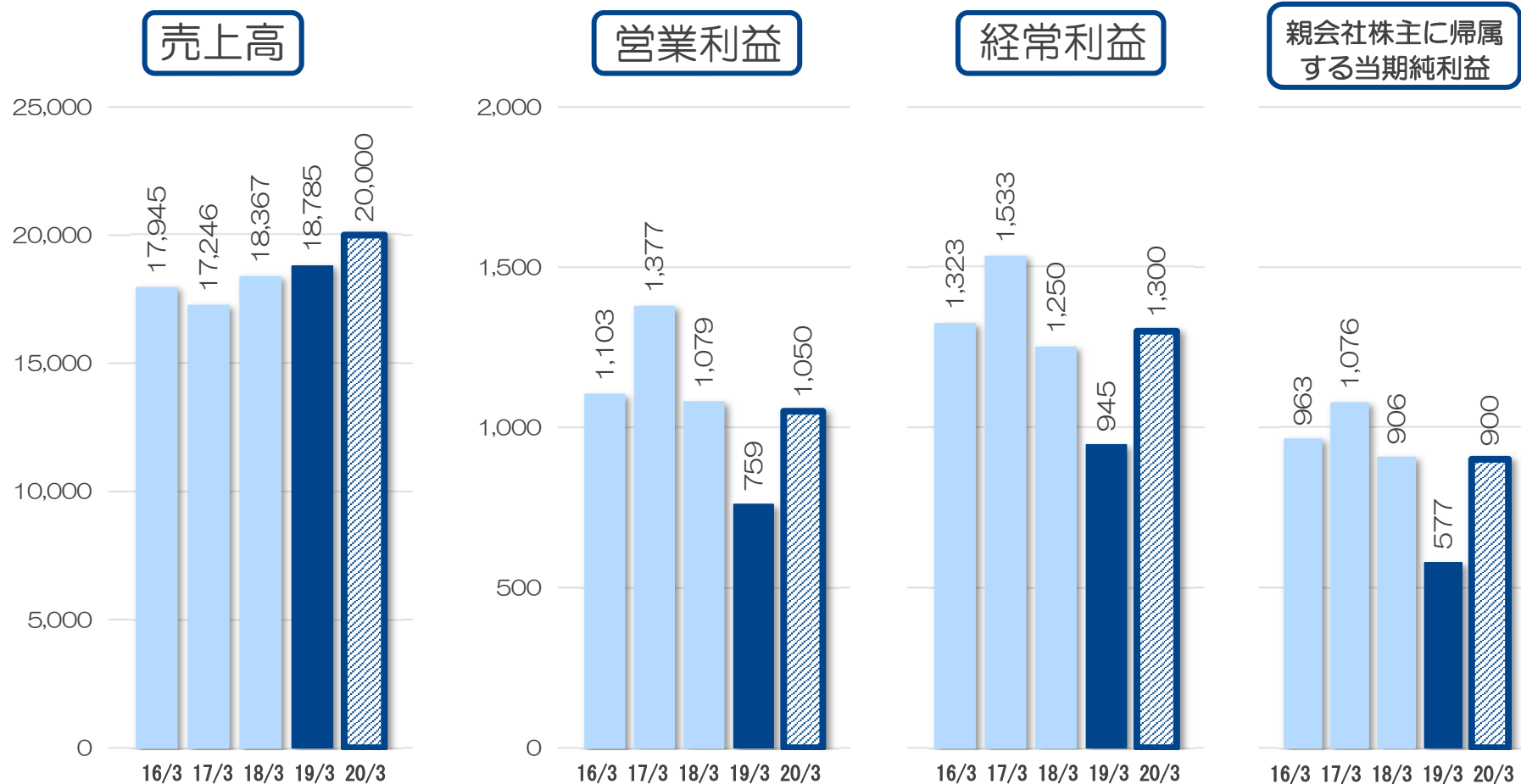
（単位：百万円）

	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	増減額	増減率%
売上高	18,785	20,000	+1,215	106.5
営業利益	759	1,050	+291	138.3
経常利益	945	1,300	+355	137.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	577	900	+323	156.0

- 増収増益を予想しております。
- 増収は、各製品における販売価格転嫁の浸透、樹脂成型品の売上増等によるものです。
- 増益は、価格転嫁による増収効果等によるものです。

売上高・利益の推移

(単位：百万円)

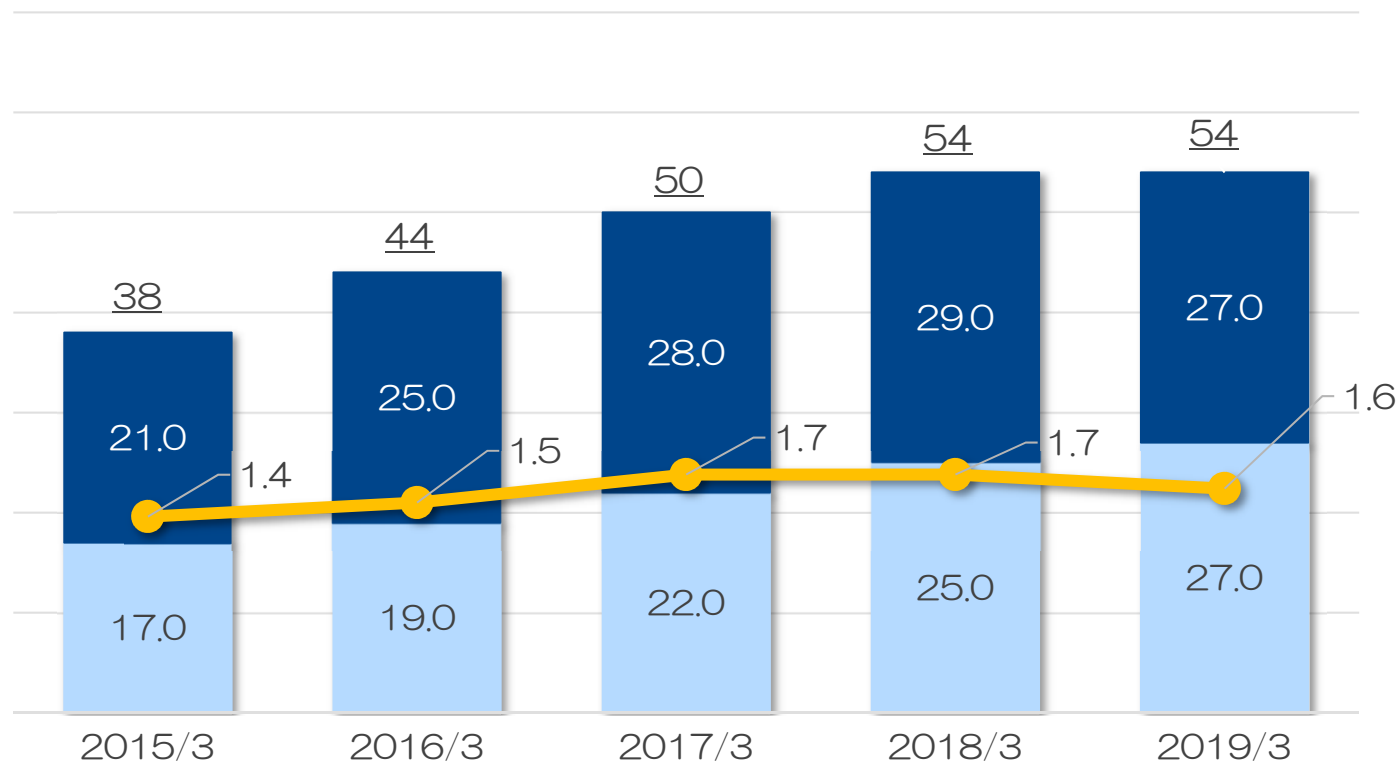


- 売上高は、3期連続の増収を見込んでおります。
- 利益は、前々期水準への回復を見込んでおります。

3. 株主還元

配当方針・配当の推移

1株当たり配当金（■ 期末配当 ■ 中間配当）（単位：円）
● 連結純資産配当率（DOE）（単位：%）



- 当社グループは、生産性の向上等による利益体質の強化を図りながら、将来の事業展開に備えた内部留保を確保しつつ、連結純資産配当率（DOE）1.5%以上を目安に、安定的に配当を実施する方針としております。
- 当期の剰余金の配当につきましては、期末配当は普通配当1株当たり27円とし、中間配当と合わせて年間1株当たり54円を予定しております。

各指標の推移

	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
配当性向 (%)	31.16	18.31	18.62	23.89	37.03
DOE (%)	1.4	1.5	1.7	1.7	1.6
決算日株価 (円)	1,150	1,278	1,894	2,200	1,465
配当利回り (%)	3.3	3.4	2.6	2.5	3.7
実績PER (倍) (株価収益率)	9.13	5.32	7.05	9.73	10.05
P B R (倍) (株価純資産倍率)	0.41	0.44	0.60	0.66	0.42

※配当金は年間54円を予定しております。

※2017/3以前の株価は株式併合が行われたと仮定し記載しております。

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。



<対象となる株主様>

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上を保有する株主様を対象といたします。

<優待内容>

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	当社オリジナルQUOカード 1,000円分
1,000株以上	当社オリジナルQUOカード 3,000円分

<贈呈時期>

毎年、定時株主総会終了後の決議通知等に同封して送付いたします。

4. 補足資料

社名	大石産業株式会社
設立	1947年（昭和22年）2月
所在地	〒805-0068 福岡県北九州市八幡東区桃園二丁目7番1号
資本金	466,400,000円
株主数	1,092名
決算期	3月
従業員数	328名（グループ 505名）

※2019年3月末時点

大石産業株式会社

OHISHI SANGYO CO., LTD.

本資料の将来に関わる一切の記述内容は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものですが、現状または将来のリスクや不確実な要素が含まれています。

また、実際の業績は経済情勢の変化、法的規制の変化、自然災害等により変動する可能性があります。